



問 将来の東海村の発展は子どもたちにかかっている
答 学力、体力向上の施策は評価が必須

新国会 吉田 充宏 議員

議員 全国学力学習状況調査、体力・運動能力調査の解析結果、本村の傾向、課題は何か。
教育長 全国学力学習状況調査結果では、本村の小中学校とも全国および茨城県の平均解答率を上回っている。特に注目したいのは、無解答率がどの教科も全国や茨城県の平均より非常に少ないこと。生徒へのアンケートによると、新しい問題を解きたい、解けない場合は、別の方法を考えてみるなどの回答があり、これらからも本村の子どもたちは、学習に対する粘り強さ、問題解決に対する意識が非常に高いと解析している。運動能力でボール投げが弱いためチャレンジプランを設け、体力向上に向け重点的に取り組んでいる。先



生についても体育の指導技術向上に向け、小中学校の連携を図っている。
議員 施策ごとの成果の解析はどうなっているのか。
教育長 議員おっしゃるとおり、どの施策でどんな成果が得られているのかを調査し、今後の教育指導に生かしていきたい。



問 白方小通学路の安全対策・道路整備を要望
答 整備に向けて学校、地区関係者と協議をする

新国会 川崎 和典 議員

議員 原研通りから原電通りに左折して進入する村道0207号は、進入する道路に隅切りすみきりが無く、本年対向車との事故2件発生、切り返し等に伴う運転手同士のトラブルが多発。通学者の巻き込まれ事故防止のために、隅切りをして安全対策を早急に行っていただきたい。
建設水道部長 隅切りは地域と地権者の同意が得られれば、関係機関と協議して進めたい。
議員 東康建設工業前の交差点から進入する村道1277号の通学路約100mの拡幅整備を是非お願いしたい。舗装部分は2.6mで雨天時は、車と傘の接触を避けるため畑の上を歩かざるを得ない状況にある。



白方小通学路

建設水道部長 8月23日に学校教育課、学校、消防防災課、警察、みち